



令和 7 年 4 月 23 日

報道機関 各位

都市宣言「認知症とともに生きるまち・うえだ 希望宣言」(案) の答申について

令和 6 年 8 月 30 日に、上田市長 土屋陽一から諮問機関である「上田市認知症高齢者等支援ネットワーク協議会」に、認知症になっても住み慣れた地域で生きがいと希望をもち、意思と権利が大切にされ、安心して私らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指すための都市宣言(案)の作成を諮問しました。

この度、その都市宣言(案)の原案がまとまりましたことから、協議会から市長へ答申いたしますので取材をよろしくお願い申し上げます。

名 称：「認知症とともに生きるまち・うえだ 希望宣言」(案)の答申

日 時：令和 7 年 4 月 28 日（月曜日）13 時 30 分～15 時まで

- ・13 時 30 分から審議会を開催し、諮問書の最終案などを確認。
- ・確認終了後の 14 時頃に市長へ答申します。宣言内容の解説や市長と委員の懇談も行う予定です。

場 所：市役所本庁 4 階 庁議室

出席者：上田市認知症高齢者等支援ネットワーク協議会委員

上田市は「SDGs 未来都市」です。



上田市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

本件に関する問合せ先

上田市 福祉部高齢者介護課

課長 西澤（担当係長 酒井）

TEL 0268-23-5140